

21世紀保育ブックス⑭

「わたしの世界」から「わたしたちの世界」へ

葛藤を通した子どもたちの育ち

今井和子・神長美津子 共著

今、家庭で「子どもの発達に見合った子育て」がなされることが緊急の課題であり、なかでもとりわけ子どもたちの「心を育てる」ことが必要とされています。人間としての「核」が形成される乳幼児期の子どもの内面の育ちを、豊富な事例をもとに探ります。

B6判 216頁 定価：本体1,200円＋税



21世紀保育ブックス⑮

21世紀の子育て支援・家庭支援

子育てを支える保育をめざして

伊志嶺美津子・新澤誠治 共著

保育者には、子どもを保育するだけでなく、親を支えて子どもの発達を保障し、家庭を支援していく力量が必要になってきました。本書では、カナダの事例や動き出した子ども家庭支援センターの取り組みを紹介。これからの子育て支援、家庭支援について考えます。

B6判 188頁 定価：本体1,200円＋税



これからの保育はどの方向へと向かっていくのか。新しい21世紀の保育を展望しながら必要とされる諸問題を根本的に掘り起こし、確実に保育者を導き育て、将来の保育への指針を与えるシリーズ！

21世紀保育ブックス

編集委員

森上史朗（子どもと保育総合研究所代表）

柴崎正行（大妻女子大学教授）

柏女霊峰（淑徳大学教授）

既刊本

- ①新しい教育要領・保育指針のすべて
- ②新時代の保育サービス
- ③カウンセリングマインドの探求
- ④子ども虐待の理解と対応
- ⑤知的好奇心を育てる保育
- ⑥保育者の「出番」を考える
- ⑦地方自治体の保育への取り組み

森上史朗 著
 柏女霊峰・山本真美 共著
 柴崎正行・田代和美 共著
 庄司順一 著
 無藤 隆 著
 吉村真理子 著
 山本真美・尾木まり 共著

- ⑧乳幼児期の「心の教育」を考える
- ⑨自由保育とは何か
- ⑩保育者が出会う発達問題
- ⑪保護者の要望をどう受けとめるか
- ⑫保育所と幼稚園～統合の試みを探る
- ⑬子どもの健康を考える

阿部和子 著
 立川多恵子・上垣内伸子・浜口順子 共著
 大場幸夫・前原 寛 共著
 小笠原文学 著
 吉田正幸 著
 巷野信郎 著

<以下続刊>

キンダーブックの
フレール館